

国立大学法人の中期目標変更原案及び中期計画変更案について
(業務及び財務等審議専門部会付託事項)

1. 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画の変更 26 法人

(1) 重要財産譲渡の計画を新規に盛り込む又は追加するもの等 25 法人 42 事案

○ **土地の譲渡内容** 25 法人 33 事案

- ・ 道路整備等のため国又は自治体等に譲渡 13 法人 17 事案
(北海道、東京 等)
- ・ 保有資産を見直し、利用率の低下した建物を廃止し、その用地等を譲渡
13 法人 16 事案 (小樽、埼玉、大阪 等)

○ **建物の譲渡内容** 8 法人 8 事案

- ・ 保有資産見直しにより利用率の低下した建物を譲渡 5 法人 5 事案
(筑波、信州 等)
- ・ 町の景観復元のため自治体に譲渡 (滋賀)
- ・ 土地のみの譲渡計画としていたところ、情勢分析の結果、建物も併せて譲渡
する方が有利と判断し建物を追加で譲渡 (東京医科歯科)
- ・ 自治体から借用していた土地について自治体からの返還要請に基づき返還する
ことに伴い、建物を譲渡 (静岡)

○ **船舶の譲渡内容** 1 法人 1 事案

- ・ 代船竣工以降の使用計画がないことに伴い譲渡 (北海道)

(2) 重要財産担保の計画を追加するもの 1 法人 1 事案

- ・ 伊都新キャンパス施設整備のため、箱崎地区敷地を担保に供するもの (九州)

2. 施設・設備に関する計画の変更 1 法人

○ **民間金融機関からの長期借入金を活用した施設整備事業を新たに行うことによる計画の変更**

- ・ 民間金融機関借入、職員宿舎改修 (愛知教育)

3. 中期目標期間を超える債務負担に伴う計画の変更 2 法人

- 民間金融機関からの長期借入金等を活用した事業の債務を負担することによる計画の変更

- ・ PFI事業、クリニカルリサーチセンター施設整備事業（東京）
- ・ 民間金融機関借入、職員宿舎改修（愛知教育）

4. 別表の変更 27 法人

- 教育関係共同利用拠点の認定に伴う目標の変更 7 法人

北海道、東京外国語、東京海洋、新潟、金沢、静岡、広島

- 新研究科・新学部等の設置に伴う目標・計画の変更 4 法人

理工学部（群馬）、応用生命科学部共同獣医学科（岐阜）
理工学府（群馬）、国際社会科学府（横浜国立）、総合生存学館（京都）

- 既存研究科・学部の入学定員の変更に伴う計画の変更 19 法人

- ・ 定員増 14 法人

医学部（弘前、東北、千葉、東京医科歯科、新潟、信州、神戸、広島、山口、香川）、医学群（筑波）、教育学部教員養成分野（福岡教育）
理工学研究科（弘前）、人間総合科学研究科（筑波）、工学研究科（福井、名古屋工業）、農学研究科（神戸）、統合新領域学府（九州）

- ・ 定員減 11 法人

工学部（群馬）、人文学部（新潟、信州）、農学部（神戸）、経済学部（佐賀）
教育学研究科（弘前）、工学研究科（群馬）、国際社会科学府（横浜国立）、
医学系研究科（福井）、経済学研究科（神戸）、人文科学府（九州）、医歯学総合研究科（鹿児島）
実務法学研究科（新潟）、法務学府（九州）、法曹養成研究科（熊本）

○ 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画の変更 26法人

番号	大学名	変更理由	変更内容
7	北海道大学	・おしよる丸の代船建造が決定し、代船の竣工予定である平成26年以降の使用計画がないため。 ・北海道宗谷総合振興局からの水道施設及び設備の建設に伴う土地譲渡の要請に応じるため。	・水産学部附属練習船1隻(北海道函館市 おしよる丸 1, 396トン)を譲渡する。 ・北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部天塩研究林の土地の一部(北海道天塩郡幌延町 2, 038㎡)を譲渡する。
4	小樽商科大学	老朽化に伴う利用率の低下等により、当該職員宿舎を廃止し、土地を譲渡することを決定したため。	1. 外国人教師宿舎の土地の全部(北海道小樽市入船5丁目12番1 343.91㎡)を譲渡する。 2. 緑1丁目宿舎の土地の一部(北海道小樽市緑1丁目50番14 874.78㎡)を譲渡する。
16	筑波大学	老朽化に伴う利用率の低下等により、当該職員宿舎を廃止し、今後も有効活用の見込みがないことから、譲渡することとしたため	・竹園3丁目宿舎の土地及び建物(茨城県つくば市竹園3丁目36番)を譲渡する。
20	埼玉大学	老朽化に伴う利用率の低下及び維持管理に多額の経費を要するため当該施設を廃止し、譲渡することとしたため	宿泊施設・管理人宿舎(埼玉県さいたま市浦和区常盤6-3-2)の土地(894.12㎡)を譲渡する。
22	東京大学	国、埼玉県、富良野市、湖西市の実施する公共事業他(道路整備など)に必要な本学の土地の一部について、当該地方公共団体等からの譲渡要望に応じるため。	・大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林の土地の一部(北海道富良野市山部 325.72㎡)を譲渡する。 ・大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林の土地の一部(北海道富良野市麓郷 189.65㎡)を譲渡する。 ・大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林の土地の一部(北海道富良野市麓郷6,787.34㎡)を譲渡する。 ・大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林の土地の一部(埼玉県秩父市大滝字栃本タキ川トハ5643-1 844.05㎡)を譲渡する。 ・大学院農学生命科学研究科附属演習林生態水文学研究所の土地の一部(静岡県湖西市新居町新居字吹寄下 191.36㎡)を譲渡する。
23	東京医科歯科大学	3)土地のみの譲渡としていたが、市場動向の変化等に対応するため、建物付きで譲渡する。 4)東京都の外堀通り歩道拡幅事業に必要な本学土地の一部について、当該自治体からの譲渡要望に応じるため。	(変更前) 3)妙高高原地区(赤倉寮)の土地(新潟県妙高市大字関山字妙高山 6087番1 1,655.54㎡)を譲渡する。 (変更後) 3)妙高高原地区(赤倉寮)の土地(新潟県妙高市大字関山字妙高山 6087番1 1,655.54㎡)及び建物を譲渡する。 4)湯島地区の土地の一部(東京都文京区湯島1丁目5番45 25.14㎡)を譲渡する。
25	東京学芸大学	売却予定地の分筆及び実地測量による地番及び面積変更のため	(変更前) 2. 大泉公務員宿舎の土地(東京都練馬区東大泉5丁目323番3, 323番4 2,838.41㎡)を譲渡する。 (変更後) 2. 大泉公務員宿舎の土地(東京都練馬区東大泉5丁目323番3 1,760.44㎡、323番11 1,315.65㎡)を譲渡する。

番号	大学名	変更理由	変更内容
34	新潟大学	新潟市が実施する公道拡幅工事に必要となる本学の土地の一部について、同市からの譲渡申請に応じるため	(4) 歯学部の土地の一部（新潟県新潟市中央区学校町通二番町5274番1、面積226.81㎡）を譲渡する。
38	金沢大学	保有資産を見直したところ、今後有効活用できる見込みがなく、教育研究上支障もないことから譲渡を決定したため	・ 小木3団地所長宿舎跡地（石川県鳳珠郡能登町字小木ソ4-3 240.29㎡）を譲渡する。
40	山梨大学	老朽化に伴う利用率の低下等により廃止した職員宿舎の跡地について、今後の利用計画がなく、教育研究上支障もないことから譲渡を決定したため。	・ 小原宿舎の土地（山梨県山梨市小原西595番1,002.22㎡）を譲渡する。
41	信州大学	保有資産を見直したところ、今後有効活用できる見込みがなく、教育研究上支障もないことから譲渡を決定したため	・ 蓼科高原研究所の土地と建物（長野県茅野市北山宇南山栗平ヨリ三室大萱迄4035番地1139外1筆 土地面積3,475㎡、建物面積120.06㎡）を譲渡する。 ・ 清水宿舎跡地の土地（長野県松本市清水二丁目1728番3 土地面積527.43㎡）を譲渡する。
43	静岡大学	土地について無償貸与を受けていたが津波被害が及ばない同地区に企業を誘致するため浜松市から土地の返還要請があり応じることとし、本学の所有の建物については浜松市へ有償譲渡するため。 藤枝市からの道路整備に伴う土地譲渡の要請に応じるため。	・ 静岡大学イノベーション社会連携推進機構棟の建物の全部（浜松市北区新都田一丁目3番4号 1,132.03㎡）を譲渡する。 ・ 静岡大学藤枝宿舎の土地の一部（静岡県藤枝市仮宿大蔵地663番1 45.13㎡）を譲渡する。
45	名古屋大学	老朽化に伴う利用率の低下等により、不要となる蓼科宿泊施設（高原気候医学研究所）を廃止し、譲渡することとしたため	・ 蓼科宿泊施設（高原気候医学研究所）の跡地の全部（長野県茅野市北山4035番31 外14,474.92㎡）を譲渡する。
50	滋賀大学	彦根市からの江戸時代の武家屋敷の景観復元を見据えた「特別史跡彦根城跡整備基本計画」に基づく土地譲渡の要請に応じるため	金亀町団地の土地 3,183㎡ 及び建物 268㎡（滋賀県彦根市金亀町26番 外2筆）を譲渡する。
52	京都大学	熊取町が実施する交差点改良事業に必要な本学の土地の一部について、当該地方公共団体からの譲渡要望に応じるため。	・ 原子炉実験所の土地の一部（大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目984-1 他2筆 216.06㎡）を譲渡する。
55	大阪大学	学外課外教育施設として保有していたが、利用者数が減少していること等から、譲渡することを決定したため。 学生宿舎用地等として保有していたが、利用計画の見直しにより、譲渡することを決定したため。	・ 山の家の土地（建物含む）（長野県北安曇郡白馬村大字神城字山の神22203番63 1,205.58㎡）を譲渡する。 ・ 豊中キャンパスの土地の一部（大阪府豊中市待兼山町1番4（一部）外 4,566.00㎡）を譲渡する。
58	神戸大学	・ 不動産業者からのガス及び水道の埋設管設置に伴う土地譲渡の要請に応じるため。 ・ 老朽化に伴う利用率の低下等により、不要となる高尾職員宿舎を廃止し、土地を譲渡することとしたため。	・ 六甲台第2キャンパスの土地の一部（兵庫県神戸市灘区六甲台町3-1、41.59㎡）を譲渡する。 ・ 高尾団地の土地の一部（兵庫県神戸市灘区高尾通3丁目5番1、1,073.85㎡）を譲渡する。

番号	大学名	変更理由	変更内容
61	和歌山大学	紀伊合同宿舎は、財務省が管轄する1号棟～4号棟の国家公務員宿舎のうち4号棟建物および同敷地を平成16年度の法人化の際に政府出資を受けたもので、以後、職員宿舎として使用してきたが、財務省近畿財務局長より平成24年7月末日を以て廃止するとの通知があり、同時に4棟一体として設置している浄化槽及び受水槽も撤去されることになり、建物としての維持が出来なくなったため。	・紀伊合同宿舎の土地（和歌山県和歌山市紙波川原30番地931, 488.55㎡）及び建物（延面積1,147㎡）を譲渡する。
63	島根大学	一般国道488号道路災害復旧事業の実施に伴い、地方公共団体から強い要請があり、土地の一部を譲渡する必要が生じたため。	・匹見演習林の土地の一部（島根県益田市匹見町匹見口335番3 472.44㎡）を譲渡する。
65	広島大学	老朽化に伴う利用率の低下等により、当該施設を廃止し、江田島市が計画する自然環境体験学習事業に必要な当該土地の譲渡要望に応じるため。	・沖美団地の土地（広島県江田島市沖美町岡大王字鎌田2153番7及び8 4,052.53㎡）を譲渡する。
67	徳島大学	老朽化、利用ニーズの変化による利用率の低下及び多額の改修経費を要し、また、利用ニーズにも合致しないため廃止し、譲渡することとしたため	・碧水寮の跡地（徳島県鳴門市撫養町岡崎字二等道路東118、土地面積255㎡）を譲渡する。
69	香川大学	利用率の低下及び維持管理に多額の経費を要することから、当該施設を廃止し、譲渡することとしたため。	・農学部実験実習宿泊施設の土地（香川県さぬき市前山字青木山2730番3、1,241.33㎡）及び建物（鉄筋コンクリート造2階建延床面積372.49㎡）を譲渡する。
70	愛媛大学	愛媛県東温市の道路拡張事業に必要な道路用地について、当該自治体からの譲渡要請に応じるため。	・医学部及び附属病院の土地の一部（愛媛県東温市志津川字川崎500番1外2筆 510㎡）を譲渡する。
73	九州大学	福岡県の主要地方道福岡東環状線道路改良事業に必要な道路用地について、当該自治体からの譲渡要望に応じるため 理学系施設移転整備事業について、箱崎地区跡地処分収入を財源とした長期借入金の活用による事業であるため	1 重要な財産を譲渡する計画 農学部附属農場の土地の一部（福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原字ムタ田2410番1外 面積3,956.20㎡）を譲渡する。 2 重要な財産を担保に供する計画 伊都新キャンパス施設の整備に必要な経費の長期借入に伴い、箱崎地区の敷地について担保に供する。
78	大分大学	大分市からの大分都市計画道路中島錦町線（南工区）事業による拡幅計画に伴う土地譲渡の要請に応じるため。	・国際交流会館の土地の一部（195.66㎡）（大分県大分市錦町一丁目3305番2（通称：大分市錦町1丁目7-36））を譲渡する。
80	鹿児島大学	本学敷地を含む急傾斜地に法面工事が施工されることに伴い、病院土地を譲渡するため	・医学部・歯学部附属病院の土地の一部（鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘八丁目997番1、543.32㎡）を譲渡する。

○ 施設・設備に関する計画の変更

番号	大学名	変更理由	変更内容															
46	愛知教育大学	(長期借入金) 平成25年度に計画している職員宿舎改修事業(平成26年2月竣工予定)に必要な資金を長期借入金で調達することに伴う変更。	<p>(変更前)</p> <p>X その他</p> <p>1 施設・設備に関する計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設・設備の内容</th> <th>予定額 (百万円)</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小規模改修</td> <td>210</td> <td>国立大学財務・経営センター 施設費交付金 (210百万円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(変更後)</p> <p>X その他</p> <p>1 施設・設備に関する計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設・設備の内容</th> <th>予定額 (百万円)</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員宿舎改修事業</td> <td>総額 410</td> <td>長期借入金 (200百万円)</td> </tr> <tr> <td>小規模改修</td> <td></td> <td>国立大学財務・経営センター施設費 交付金 (210百万円)</td> </tr> </tbody> </table>	施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財源	小規模改修	210	国立大学財務・経営センター 施設費交付金 (210百万円)	施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財源	職員宿舎改修事業	総額 410	長期借入金 (200百万円)	小規模改修		国立大学財務・経営センター施設費 交付金 (210百万円)
施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財源																
小規模改修	210	国立大学財務・経営センター 施設費交付金 (210百万円)																
施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財源																
職員宿舎改修事業	総額 410	長期借入金 (200百万円)																
小規模改修		国立大学財務・経営センター施設費 交付金 (210百万円)																

○ 中期目標期間を超える債務負担に伴う計画の変更

- ・ 民間金融機関からの長期借入金等を活用した事業等の債務を負担することによる計画の変更 2 法人

番号	大学名	変更理由	変更内容																								
22	東京大学	(PFI事業) 新規PFI事業(本郷)クリニカルリサーチセンター施設整備事業事業契約締結に伴う変更。	<p>(本郷) クリニカルリサーチセンター施設整備事業</p> <p>・ 事業総額: 35,956百万円</p> <p>・ 事業期間: 平成24年度~平成44年度(21年間) (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>中期目 標期間 小計</th> <th>次期以 降事業 費</th> <th>総事業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設整備 費補助金及 び大学 資金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>256</td> <td>7,511</td> <td>7,767</td> <td>17,292</td> <td>25,059</td> </tr> <tr> <td>運費交 付金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>129</td> <td>300</td> <td>429</td> <td>10,468</td> <td>10,897</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24	H25	H26	H27	中期目 標期間 小計	次期以 降事業 費	総事業 費	施設整備 費補助金及 び大学 資金	0	0	256	7,511	7,767	17,292	25,059	運費交 付金	0	0	129	300	429	10,468	10,897
年度	H24	H25	H26	H27	中期目 標期間 小計	次期以 降事業 費	総事業 費																				
施設整備 費補助金及 び大学 資金	0	0	256	7,511	7,767	17,292	25,059																				
運費交 付金	0	0	129	300	429	10,468	10,897																				
46	愛知教育大学	(長期借入金) 平成25年度に計画している職員宿舎改修事業(平成26年2月竣工予定)に必要な資金を長期借入金で調達することに伴う変更。	<p>(長期借入金)</p> <p>(単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>中期目 標期間 小計</th> <th>次期以 降償還 額</th> <th>総債務 償還額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源 長期借入 金償還金 (民間金 融機関)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>180</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 金額については見込みであり、業務の実施状況等により変更されることもある。</p>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	中期目 標期間 小計	次期以 降償還 額	総債務 償還額	財源 長期借入 金償還金 (民間金 融機関)	—	—	—	—	10	10	20	180	200				
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	中期目 標期間 小計	次期以 降償還 額	総債務 償還額																		
財源 長期借入 金償還金 (民間金 融機関)	—	—	—	—	10	10	20	180	200																		

○ 別表(学部、研究科等)の変更: 別添

国立大学法人北海道大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学部，研究科等及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点，教育関係共同利用拠点を置く。</p>	<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学部，研究科等及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点，教育関係共同利用拠点を置く。</p>	<p>平成 24 年 7 月 31 日付けで北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション及び水圏ステーション（厚岸臨海実験所，室蘭臨海実験所）が教育関係共同利用拠頭に認定されたため。</p>
<p>別表 2（共同利用・共同研究拠点，教育関係共同利用拠点）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【共同利用・共同研究拠点】 低温科学研究所 電子科学研究所 遺伝子病制御研究所 触媒化学研究センター スラブ研究センター 情報基盤センター 人獣共通感染症リサーチセンター</p> <p>【教育関係共同利用拠点】 亜寒帯海域における洋上教育のための共同利用拠点（水産学部附属練習船おしよる丸）</p> </div>	<p>別表 2（共同利用・共同研究拠点，教育関係共同利用拠点）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【共同利用・共同研究拠点】 低温科学研究所 電子科学研究所 遺伝子病制御研究所 触媒化学研究センター スラブ研究センター 情報基盤センター 人獣共通感染症リサーチセンター</p> <p>【教育関係共同利用拠点】 亜寒帯海域における洋上教育のための共同利用拠点（水産学部附属練習船おしよる丸） <u>フィールドを使った森林環境と生態系保全に関する実践的教育共同利用拠点（北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション）</u> <u>寒流域における海洋生物・生態系の統合的教育共同利用拠点（北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション（厚岸臨海実験所，室蘭臨海実験所））</u></p> </div>	

国立大学法人東京外国語大学の中期目標 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由															
<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学部、研究科及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点を置く。</p> <p>別表 1 (学部、研究科等)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">学 部</td> <td>言語文化学部 国際社会学部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">研 究 科</td> <td>総合国際学研究科</td> </tr> </table> <p>別表 2 (共同利用・共同研究拠点)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100%;">アジア・アフリカ言語文化研究所</td> </tr> </table>	学 部	言語文化学部 国際社会学部	研 究 科	総合国際学研究科	アジア・アフリカ言語文化研究所	<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学部、研究科及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点及び<u>教育関係共同利用拠点</u>を置く。</p> <p>別表 1 (学部、研究科等)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">学 部</td> <td>言語文化学部 国際社会学部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">研 究 科</td> <td>総合国際学研究科</td> </tr> </table> <p>別表 2 (共同利用・共同研究拠点、<u>教育関係共同利用拠点</u>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">共同 研究 拠点</td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">共同 利用 ・</td> <td style="width: 80%;">アジア・アフリカ言語文化研究所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">共同 利用 拠点</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">教育 関係</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"><u>留学生日本語教育センター</u></td> </tr> </table>	学 部	言語文化学部 国際社会学部	研 究 科	総合国際学研究科	共同 研究 拠点	共同 利用 ・	アジア・アフリカ言語文化研究所	共同 利用 拠点	教育 関係	<u>留学生日本語教育センター</u>	<p>留学生日本語教育研究センターが教育関係共同利用拠点到認定されたことに伴う変更</p>
学 部	言語文化学部 国際社会学部																
研 究 科	総合国際学研究科																
アジア・アフリカ言語文化研究所																	
学 部	言語文化学部 国際社会学部																
研 究 科	総合国際学研究科																
共同 研究 拠点	共同 利用 ・	アジア・アフリカ言語文化研究所															
共同 利用 拠点	教育 関係	<u>留学生日本語教育センター</u>															

国立大学法人東京海洋大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更事由									
<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表に記載する学部及び研究科を置く。</p>	<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表1に記載する学部及び研究科並びに別表2に記載する教育関係共同利用拠点を置く。</p>	<p>平成24年7月31日より練習船神鷹丸が教育関係共同利用拠点到に認定されたため。</p>									
<p>別表(学部、研究科)</p> <table border="1" data-bbox="181 774 710 1082"> <tr> <td data-bbox="181 774 331 927">学部</td> <td data-bbox="331 774 710 927">海洋科学部 海洋工学部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="181 927 331 1082">研究科</td> <td data-bbox="331 927 710 1082">海洋科学技術研究科</td> </tr> </table>	学部	海洋科学部 海洋工学部	研究科	海洋科学技術研究科	<p>別表1(学部、研究科)</p> <table border="1" data-bbox="1050 774 1579 1082"> <tr> <td data-bbox="1050 774 1200 927">学部</td> <td data-bbox="1200 774 1579 927">海洋科学部 海洋工学部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1050 927 1200 1082">研究科</td> <td data-bbox="1200 927 1579 1082">海洋科学技術研究科</td> </tr> </table> <p>別表2(教育関係共同利用拠点)</p> <table border="1" data-bbox="1050 1238 1579 1374"> <tr> <td data-bbox="1050 1238 1579 1374">東京湾から熱帯太平洋海域における海洋科学教育のための共同利用拠点 (練習船神鷹丸)</td> </tr> </table>	学部	海洋科学部 海洋工学部	研究科	海洋科学技術研究科	東京湾から熱帯太平洋海域における海洋科学教育のための共同利用拠点 (練習船神鷹丸)	
学部	海洋科学部 海洋工学部										
研究科	海洋科学技術研究科										
学部	海洋科学部 海洋工学部										
研究科	海洋科学技術研究科										
東京湾から熱帯太平洋海域における海洋科学教育のための共同利用拠点 (練習船神鷹丸)											

国立大学法人新潟大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学部，研究科等及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点を置くものとする。</p>	<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学部，研究科等及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点，<u>教育関係共同利用拠点を置くものとする。</u></p>	<p>平成 24 年 7 月 31 日付で農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーションが「佐渡島の自然環境を利用した教育関係共同利用拠点」に認定されたため</p>

国立大学法人新潟大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>別表 2 (共同利用・共同研究拠点)</p> <div data-bbox="147 512 981 603" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 脳研究所 </div>	<p>別表 2 (共同利用・共同研究拠点)</p> <div data-bbox="1025 512 1859 603" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 脳研究所 </div> <p><u>(教育関係共同利用拠点)</u></p> <div data-bbox="1025 691 1859 826" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <u>佐渡島の自然環境を利用した教育関係共同利用拠点</u> <u>(農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション)</u> </div>	<p>平成 24 年 7 月 31 日付けで農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーションが「佐渡島の自然環境を利用した教育関係共同利用拠点」に認定されたため</p>

国立大学法人金沢大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学域、研究科及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点を置く。</p> <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>3 その他の目標</p> <p>(2) 国際化に関する目標</p> <p>○ <u>国際交流本部</u>を中心とし、大学の国際化を推進する。</p> <p style="text-align: right;">(中期目標 別紙)</p> <p>別表 2 (共同利用・共同研究拠点)</p>	<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p> <p>2 教育研究組織</p> <p>この中期目標を達成するため、別表 1 に記載する学域、研究科及び別表 2 に記載する共同利用・共同研究拠点、<u>教育関係共同利用拠点</u>を置く。</p> <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>3 その他の目標</p> <p>(2) 国際化に関する目標</p> <p>○ <u>国際機構</u>を中心とし、大学の国際化を推進する。</p> <p style="text-align: right;">(中期目標 別紙)</p> <p>別表 2 (共同利用・共同研究拠点、<u>教育関係共同利用拠点</u>)</p>	<p>「環日本海域環境研究センター 臨海実験施設」が「教育関係共同利用拠点」に認定されたことによる変更</p> <p>平成 24 年 4 月に「国際交流本部」が「国際機構」に改組されたことによる変更</p> <p>「環日本海域環境研究センター 臨海実験施設」が「教育関係共同利用拠点」に認定されたことによる変更</p>
<p>がん進展制御研究所</p>	<p><u>(共同利用・共同研究拠点)</u></p> <p>がん進展制御研究所</p> <p><u>(教育関係共同利用拠点)</u></p> <p><u>環日本海域環境研究センター 臨海実験施設</u></p>	<p>「環日本海域環境研究センター 臨海実験施設」が「教育関係共同利用拠点」に認定されたことによる変更</p>

国立大学法人静岡大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究上の基本組織</p> <p>1 中期目標の期間 平成22年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>2 教育研究上の基本組織 この中期目標を達成するため、別表1に記載する学部、研究科等を置く。</p> <p>(略)</p> <p>(追記)</p>	<p>◆ 中期目標の期間及び教育研究上の基本組織</p> <p>1 中期目標の期間 平成22年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>2 教育研究上の基本組織 この中期目標を達成するため、別表1に記載する学部、研究科等及び別表2に記載する<u>教育関係共同利用拠点</u>を置く。</p> <p>(略)</p> <p><u>別表2（教育関係共同利用拠点）</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><u>東海地域における暖地型農業実践教育共同利用拠点—茶・ミカン・トマトによる習熟度対応型フィールド教育—（農学部附属地域フィールド科学教育研究センター—持続型農業生態系部門（農場））</u></p> <p><u>—里山から森林限界まで—多様な自然教育素材を生かした南アルプス・富士圏森林生態系環境教育拠点（農学部附属地域フィールド科学教育研究センター—森林生態系部門南アルプス（中川根）フィールド）</u></p> </div>	<p>文部科学大臣から教育関係共同利用拠点の認定を受けたため</p>

国立大学法人広島大学の中期目標 新旧対照表

現 行	変更案	変更理由
<p>(略)</p> <p>中期目標の別表2(共同利用・共同研究拠点, 教育関係共同利用拠点)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(共同利用・共同研究拠点) 原爆放射線医科学研究所 放射光科学研究センター (教育関係共同利用拠点) 食料の生産環境と食の安全に配慮した循環型酪農教育拠点 (広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学 教育研究センター西条ステーション(農場))</p> </div>	<p>(略)</p> <p>中期目標の別表2(共同利用・共同研究拠点, 教育関係共同利用拠点)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(共同利用・共同研究拠点) 原爆放射線医科学研究所 放射光科学研究センター (教育関係共同利用拠点) 食料の生産環境と食の安全に配慮した循環型酪農教育拠点 (広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学 教育研究センター西条ステーション(農場)) <u>瀬戸内海における洋上里海教育のための共同利用拠点</u> <u>(広島大学生物生産学部附属練習船豊潮丸)</u> <u>瀬戸内海における里海学フィールド教育拠点</u> <u>(広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学 教育研究センター竹原ステーション(水産実験所))</u></p> </div>	<p>・平成24年7月31日 付けで生物生産学 部附属練習船豊潮 丸及び大学院生物 圏科学研究科附属 瀬戸内圏フィールド 科学教育研究セン ター竹原ステーシ ョン(水産実験所)が 「教育関係共同利 用拠点」に認定され たため。</p>

国立大学法人弘前大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由
平成25年度	人文学部 1,380人 教育学部 960人 (うち教員養成に係る分野 680人) 医学部 1,570人 (うち医師養成に係る分野 710人) 理工学部 1,220人 農学生命科学部 740人	人文学部 1,380人 教育学部 960人 (うち教員養成に係る分野 680人) 医学部 1,572人 (うち医師養成に係る分野 712人) 理工学部 1,220人 農学生命科学部 740人	平成25年度	①平成25年4月1日から医学部医学科の入学定員を2人増加し、平成25年度の収容定員が2人増となるため。 ②平成25年4月1日から教育学研究科の入学定員を10人削減し、平成25年度の収容定員が10人減となるため。 ③平成25年4月1日から理工学研究科の入学定員を10人増加し、平成25年度の収容定員が10人増となるため。
	人文社会科学研究科 32人 (うち修士課程 32人) 教育学研究科 84人 (うち修士課程 84人) 医学研究科 200人 (うち博士課程 200人) 保健学研究科 77人 (うち修士課程 50人 博士課程 27人) 理工学研究科 184人 (うち修士課程 160人 博士課程 24人) 農学生命科学研究科 120人 (うち修士課程 120人) 地域社会研究科 18人 (うち博士課程 18人)	人文社会科学研究科 32人 (うち修士課程 32人) 教育学研究科 74人 (うち修士課程 74人) 医学研究科 200人 (うち博士課程 200人) 保健学研究科 77人 (うち修士課程 50人 博士課程 27人) 理工学研究科 194人 (うち修士課程 170人 博士課程 24人) 農学生命科学研究科 120人 (うち修士課程 120人) 地域社会研究科 18人 (うち博士課程 18人)		

国立大学法人弘前大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由
平成 26 年 度	人文学部 1,380人 教育学部 960人 (うち教員養成に係る分野 680人) 医学部 <u>1,585人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>725人</u>) 理工学部 1,220人 農学生命科学部 740人	人文学部 1,380人 教育学部 960人 (うち教員養成に係る分野 680人) 医学部 <u>1,589人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>729人</u>) 理工学部 1,220人 農学生命科学部 740人	平成 26 年 度	①平成25年4月 1日から医学部 医学科の入学 定員を2人増 加し、平成 26年度の収容 定員が4人増 となるため。 ②平成25年4月 1日から教育 学研究所の入 学定員を10人 削減し、平成 26年度の収容 定員が20人減 となるため。 ③平成25年4月 1日から理工 学研究所の入 学定員を10人 増加し、平成 26年度の収容 定員が20人増 となるため。
	人文社会科学研究科 32人 (うち修士課程 32人) 教育学研究科 <u>84人</u> (うち修士課程 <u>84人</u>) 医学研究科 200人 (うち博士課程 200人) 保健学研究科 77人 (うち修士課程 50人 博士課程 27人) 理工学研究科 <u>184人</u> (うち修士課程 <u>160人</u> 博士課程 24人) 農学生命科学研究科 120人 (うち修士課程 120人) 地域社会研究科 18人 (うち博士課程 18人)	人文社会科学研究科 32人 (うち修士課程 32人) 教育学研究科 <u>64人</u> (うち修士課程 <u>64人</u>) 医学研究科 200人 (うち博士課程 200人) 保健学研究科 77人 (うち修士課程 50人 博士課程 27人) 理工学研究科 <u>204人</u> (うち修士課程 <u>180人</u> 博士課程 24人) 農学生命科学研究科 120人 (うち修士課程 120人) 地域社会研究科 18人 (うち博士課程 18人)		

国立大学法人弘前大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由
平成 27 年 度	人文学部 1,380人 教育学部 960人 (うち教員養成に係る分野 680人) 医学部 1,590人 (うち医師養成に係る分野 <u>730人</u>) 理工学部 1,220人 農学生命科学部 740人	人文学部 1,380人 教育学部 960人 (うち教員養成に係る分野 680人) 医学部 <u>1,596人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>736人</u>) 理工学部 1,220人 農学生命科学部 740人	①平成25年4月 1日から医学部 医学科の入学定員を2人 増加し、平成27年度の収容 定員が6人増となるため。 ②平成25年4月 1日から教育学 学研究所の入学定員を10人 削減し、平成27年度の収容 定員が20人減となるため。 ③平成25年4月 1日から理工学 学研究所の入学定員を10人 増加し、平成27年度の収容 定員が20人増となるため。	
	人文社会科学 研究科 32人 (うち修士課程 32人) 教育学 研究科 <u>84人</u> (うち修士課程 <u>84人</u>) 医学 研 究 科 200人 (うち博士課程 200人) 保健学 研 究 科 77人 (うち修士課程 50人 博士課程 27人) 理工学 研 究 科 <u>184人</u> (うち修士課程 <u>160人</u> 博士課程 24人) 農学生命科学 研究科 120人 (うち修士課程 120人) 地域社会 研究科 18人 (うち博士課程 18人)	人文社会科学 研究科 32人 (うち修士課程 32人) 教育学 研 究 科 <u>64人</u> (うち修士課程 <u>64人</u>) 医学 研 究 科 200人 (うち博士課程 200人) 保健学 研 究 科 77人 (うち修士課程 50人 博士課程 27人) 理工学 研 究 科 <u>204人</u> (うち修士課程 <u>180人</u> 博士課程 24人) 農学生命科学 研究科 120人 (うち修士課程 120人) 地域社会 研究科 18人 (うち博士課程 18人)		

国立大学法人東北大学の中期計画 新旧対照表

現 行				変 更 案				変更理由
別表（収容定員）				別表（収容定員）				入学定員増(10人増)に伴う収容定員の変更
平成 25 年度	文学部	840人		文学部	840人			
	教育学部	280人		教育学部	280人			
	法学部	640人		法学部	640人			
	経済学部	1,080人		経済学部	1,080人			
	理学部	1,296人		理学部	1,296人			
	医学部	1,307人	(うち医師養成に係る分野 699人)	医学部	1,317人	(うち医師養成に係る分野 709人)		
	歯学部	324人	(うち歯科医師養成に係る分野 324人)	歯学部	324人	(うち歯科医師養成に係る分野 324人)		
	薬学部	360人		薬学部	360人			
	工学部	3,240人		工学部	3,240人			
	農学部	600人		農学部	600人			
	文学研究科	313人	うち前期課程 178人 後期課程 135人	文学研究科	313人	うち前期課程 178人 後期課程 135人		
	教育学研究科	140人	うち前期課程 86人 後期課程 54人	教育学研究科	140人	うち前期課程 86人 後期課程 54人		
	法学研究科	380人	うち前期課程 20人 後期課程 60人 法科大学院課程 240人 専門職学位課程 60人	法学研究科	380人	うち前期課程 20人 後期課程 60人 法科大学院課程 240人 専門職学位課程 60人		
	経済学研究科	240人	うち前期課程 100人 後期課程 60人 専門職学位課程 80人	経済学研究科	240人	うち前期課程 100人 後期課程 60人 専門職学位課程 80人		
	理学研究科	914人	うち前期課程 524人 後期課程 390人	理学研究科	914人	うち前期課程 524人 後期課程 390人		
	医学系研究科	767人	うち前期課程 104人 後期課程 63人 修士課程 80人 博士課程 520人	医学系研究科	767人	うち前期課程 104人 後期課程 63人 修士課程 80人 博士課程 520人		
	歯学研究科	185人	うち修士課程 12人 博士課程 173人	歯学研究科	185人	うち修士課程 12人 博士課程 173人		
	薬学研究科	178人	うち前期課程 108人 後期課程 62人 博士課程 8人	薬学研究科	178人	うち前期課程 108人 後期課程 62人 博士課程 8人		
	工学研究科	1,794人	うち前期課程 1,272人 後期課程 522人	工学研究科	1,794人	うち前期課程 1,272人 後期課程 522人		
	農学研究科	329人	うち前期課程 218人 後期課程 111人	農学研究科	329人	うち前期課程 218人 後期課程 111人		
国際文化研究科	210人	うち前期課程 96人 後期課程 114人	国際文化研究科	210人	うち前期課程 96人 後期課程 114人			
情報科学研究科	406人	うち前期課程 280人 後期課程 126人	情報科学研究科	406人	うち前期課程 280人 後期課程 126人			

国立大学法人東北大学の中期計画 新旧対照表

現 行				変 更 案				変更理由		
	生命科学研究科	353人	うち前期課程 後期課程	212人 141人		生命科学研究科	353人	うち前期課程 後期課程	212人 141人	
	環境科学研究科	251人	うち前期課程 後期課程	170人 81人		環境科学研究科	251人	うち前期課程 後期課程	170人 81人	
	医工学研究科	92人	うち前期課程 後期課程	62人 30人		医工学研究科	92人	うち前期課程 後期課程	62人 30人	
	教育情報学教育部	39人	うち前期課程 後期課程	24人 15人		教育情報学教育部	39人	うち前期課程 後期課程	24人 15人	
平成 26 年度	文学部	840人				文学部	840人			
	教育学部	280人				教育学部	280人			
	法学部	640人				法学部	640人			
	経済学部	1,080人				経済学部	1,080人			
	理学部	1,296人				理学部	1,296人			
	医学部	1,332人	(うち医師養成に係る分野 724人)			医学部	1,352人	(うち医師養成に係る分野 744人)		
	歯学部	322人	(うち歯科医師養成に係る分野 322人)			歯学部	322人	(うち歯科医師養成に係る分野 322人)		
	薬学部	360人				薬学部	360人			
	工学部	3,240人				工学部	3,240人			
	農学部	600人				農学部	600人			
	文学研究科	313人	うち前期課程 後期課程	178人 135人		文学研究科	313人	うち前期課程 後期課程	178人 135人	
	教育学研究科	140人	うち前期課程 後期課程	86人 54人		教育学研究科	140人	うち前期課程 後期課程	86人 54人	
	法学研究科	380人	うち前期課程 後期課程 法科大学院課程 専門職学位課程	20人 60人 240人 60人	平成 26 年度	法学研究科	380人	うち前期課程 後期課程 法科大学院課程 専門職学位課程	20人 60人 240人 60人	
	経済学研究科	240人	うち前期課程 後期課程 専門職学位課程	100人 60人 80人		経済学研究科	240人	うち前期課程 後期課程 専門職学位課程	100人 60人 80人	
	理学研究科	914人	うち前期課程 後期課程	524人 390人		理学研究科	914人	うち前期課程 後期課程	524人 390人	
	医学系研究科	767人	うち前期課程 後期課程 修士課程 博士課程	104人 63人 80人 520人		医学系研究科	767人	うち前期課程 後期課程 修士課程 博士課程	104人 63人 80人 520人	
	歯学研究科	180人	うち修士課程 博士課程	12人 168人		歯学研究科	180人	うち修士課程 博士課程	12人 168人	
	薬学研究科	174人	うち前期課程 後期課程 博士課程	108人 54人 12人		薬学研究科	174人	うち前期課程 後期課程 博士課程	108人 54人 12人	

入学定員増(10人増)に伴う収容定員の変更

国立大学法人東北大学の中期計画 新旧対照表

現 行				変 更 案				変更理由	
	工学研究科	1,794人	うち前期課程 後期課程	1,272人 522人	工学研究科	1,794人	うち前期課程 後期課程	1,272人 522人	入学定員増(10人増)に伴う収容定員の変更
	農学研究科	329人	うち前期課程 後期課程	218人 111人	農学研究科	329人	うち前期課程 後期課程	218人 111人	
	国際文化研究科	210人	うち前期課程 後期課程	96人 114人	国際文化研究科	210人	うち前期課程 後期課程	96人 114人	
	情報科学研究科	406人	うち前期課程 後期課程	280人 126人	情報科学研究科	406人	うち前期課程 後期課程	280人 126人	
	生命科学研究科	353人	うち前期課程 後期課程	212人 141人	生命科学研究科	353人	うち前期課程 後期課程	212人 141人	
	環境科学研究科	251人	うち前期課程 後期課程	170人 81人	環境科学研究科	251人	うち前期課程 後期課程	170人 81人	
	医工学研究科	92人	うち前期課程 後期課程	62人 30人	医工学研究科	92人	うち前期課程 後期課程	62人 30人	
	教育情報学教育部	39人	うち前期課程 後期課程	24人 15人	教育情報学教育部	39人	うち前期課程 後期課程	24人 15人	
	文学部	840人			文学部	840人			
教育学部	280人			教育学部	280人				
法学部	640人			法学部	640人				
経済学部	1,080人			経済学部	1,080人				
理学部	1,296人			理学部	1,296人				
医学部	1,347人	(うち医師養成に係る分野 739人)		医学部	1,377人	(うち医師養成に係る分野 769人)			
歯学部	320人	(うち歯科医師養成に係る分野 320人)		歯学部	320人	(うち歯科医師養成に係る分野 320人)			
薬学部	360人			薬学部	360人				
工学部	3,240人			工学部	3,240人				
農学部	600人			農学部	600人				
平成 27 年度	文学研究科	313人	うち前期課程 後期課程	178人 135人	文学研究科	313人	うち前期課程 後期課程	178人 135人	
	教育学研究科	140人	うち前期課程 後期課程	86人 54人	教育学研究科	140人	うち前期課程 後期課程	86人 54人	
	法学研究科	380人	うち前期課程 後期課程 法科大学院課程 専門職学位課程	20人 60人 240人 60人	法学研究科	380人	うち前期課程 後期課程 法科大学院課程 専門職学位課程	20人 60人 240人 60人	
	経済学研究科	240人	うち前期課程 後期課程 専門職学位課程	100人 60人 80人	経済学研究科	240人	うち前期課程 後期課程 専門職学位課程	100人 60人 80人	
	理学研究科	914人	うち前期課程 後期課程	524人 390人	理学研究科	914人	うち前期課程 後期課程	524人 390人	
	医学系研究科	767人	うち前期課程	104人	医学系研究科	767人	うち前期課程	104人	

国立大学法人東北大学の中期計画 新旧対照表

現 行				変 更 案				変更理由
		後期課程	63人			後期課程	63人	
		修士課程	80人			修士課程	80人	
		博士課程	520人			博士課程	520人	
歯学研究科	180人	うち修士課程	12人	歯学研究科	180人	うち修士課程	12人	
		博士課程	168人			博士課程	168人	
薬学研究科	178人	うち前期課程	108人	薬学研究科	178人	うち前期課程	108人	
		後期課程	54人			後期課程	54人	
		博士課程	16人			博士課程	16人	
工学研究科	1,794人	うち前期課程	1,272人	工学研究科	1,794人	うち前期課程	1,272人	
		後期課程	522人			後期課程	522人	
農学研究科	329人	うち前期課程	218人	農学研究科	329人	うち前期課程	218人	
		後期課程	111人			後期課程	111人	
国際文化研究科	210人	うち前期課程	96人	国際文化研究科	210人	うち前期課程	96人	
		後期課程	114人			後期課程	114人	
情報科学研究科	406人	うち前期課程	280人	情報科学研究科	406人	うち前期課程	280人	
		後期課程	126人			後期課程	126人	
生命科学研究科	353人	うち前期課程	212人	生命科学研究科	353人	うち前期課程	212人	
		後期課程	141人			後期課程	141人	
環境科学研究科	251人	うち前期課程	170人	環境科学研究科	251人	うち前期課程	170人	
		後期課程	81人			後期課程	81人	
医工学研究科	92人	うち前期課程	62人	医工学研究科	92人	うち前期課程	62人	
		後期課程	30人			後期課程	30人	
教育情報学教育部	39人	うち前期課程	24人	教育情報学教育部	39人	うち前期課程	24人	
		後期課程	15人			後期課程	15人	

国立大学法人筑波大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由	
中期計画 別表 (収容定員)		中期計画 別表 (収容定員)		入学定員改定のため	
	人文・文化学群 960人 社会・国際学群 660人 人間学群 480人 生命環境学群 1,020人 理工学群 2,100人 情報学群 980人 医学群 1,110人 (うち医師養成に係る分野656人) 体育専門学群 960人 芸術専門学群 400人		人文・文化学群 960人 社会・国際学群 660人 人間学群 480人 生命環境学群 1,020人 理工学群 2,100人 情報学群 980人 医学群 1,112人 (うち医師養成に係る分野658人) 体育専門学群 960人 芸術専門学群 400人		
平成25年度	人文社会科学研究所 473人 ビジネス科学研究科 357人 数理物質科学研究科 813人 システム情報工学研究所 1,172人 生命環境科学研究科 1,075人 人間総合科学研究科 1,410人 図書館情報メディア研究科 137人 教育研究科 249人 (修士課程)	人文社会科学研究所 473人 ビジネス科学研究科 357人 数理物質科学研究科 813人 システム情報工学研究所 1,172人 生命環境科学研究科 1,075人 人間総合科学研究科 1,435人 図書館情報メディア研究科 137人 教育研究科 224人 (修士課程)	うち5年一貫課程 190人 前期課程 172人 後期課程 111人 うち前期課程 120人 後期課程 69人 専門職学位課程 168人 うち前期課程 480人 後期課程 333人 うち前期課程 854人 後期課程 318人 うち5年一貫課程 105人 前期課程 556人 後期課程 414人 うち修士課程 148人 医学の課程 248人 前期課程 648人 後期課程 366人 うち前期課程 74人 後期課程 63人		うち5年一貫課程 190人 前期課程 172人 後期課程 111人 うち前期課程 120人 後期課程 69人 専門職学位課程 168人 うち前期課程 480人 後期課程 333人 うち前期課程 854人 後期課程 318人 うち5年一貫課程 105人 前期課程 556人 後期課程 414人 うち修士課程 148人 医学の課程 248人 前期課程 673人 後期課程 366人 うち前期課程 74人 後期課程 63人

国立大学法人筑波大学の中期計画新旧対照表

現 行			変 更 案			変更理由	
中期計画 別表 (収容定員)			中期計画 別表 (収容定員)			入学定員改定のため	
	人文・文化学群 960人 社会・国際学群 660人 人間学群 480人 生命環境学群 1,020人 理工学群 2,100人 情報学群 980人 医学群 1,125人 (うち医師養成に係る分野671人) 体育専門学群 960人 芸術専門学群 400人			人文・文化学群 960人 社会・国際学群 660人 人間学群 480人 生命環境学群 1,020人 理工学群 2,100人 情報学群 980人 医学群 1,129人 (うち医師養成に係る分野675人) 体育専門学群 960人 芸術専門学群 400人			
平成26年度	人文社会科学研究科	473人	うち5年一貫課程 190人 前期課程 172人 後期課程 111人	人文社会科学研究科	473人		うち5年一貫課程 190人 前期課程 172人 後期課程 111人
	ビジネス科学研究科	357人	うち前期課程 120人 後期課程 69人 専門職学位課程 168人	ビジネス科学研究科	357人		うち前期課程 120人 後期課程 69人 専門職学位課程 168人
	数理物質科学研究科	813人	うち前期課程 480人 後期課程 333人	数理物質科学研究科	813人		うち前期課程 480人 後期課程 333人
	システム情報工学研究科	1,172人	うち前期課程 854人 後期課程 318人	システム情報工学研究科	1,172人		うち前期課程 854人 後期課程 318人
	生命環境科学研究科	1,075人	うち5年一貫課程 105人 前期課程 556人 後期課程 414人	生命環境科学研究科	1,075人		うち5年一貫課程 105人 前期課程 556人 後期課程 414人
	人間総合科学研究科	1,410人	うち修士課程 148人 医学の課程 248人 前期課程 648人 後期課程 366人	人間総合科学研究科	1,460人		うち修士課程 148人 医学の課程 248人 前期課程 698人 後期課程 366人
	図書館情報メディア研究科	137人	うち前期課程 74人 後期課程 63人	図書館情報メディア研究科	137人		うち前期課程 74人 後期課程 63人
	教育研究科	249人 (修士課程)		教育研究科	199人 (修士課程)		

国立大学法人筑波大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由
中期計画 別表 (収容定員)		中期計画 別表 (収容定員)		入学定員改定のため
	人文・文化学群 960人 社会・国際学群 660人 人間学群 480人 生命環境学群 1,020人 理工学群 2,100人 情報学群 980人 医学群 1,132人 (うち医師養成に係る分野678人) 体育専門学群 960人 芸術専門学群 400人		人文・文化学群 960人 社会・国際学群 660人 人間学群 480人 生命環境学群 1,020人 理工学群 2,100人 情報学群 980人 医学群 1,138人 (うち医師養成に係る分野684人) 体育専門学群 960人 芸術専門学群 400人	
平成27年度	人文社会科学研究所 473人 ビジネス科学研究科 357人 数理物質科学研究科 813人 システム情報工学研究所 1,172人 生命環境科学研究科 1,075人 人間総合科学研究科 1,410人 図書館情報メディア研究科 137人 教育研究科 249人 (修士課程)	平成27年度	人文社会科学研究所 473人 ビジネス科学研究科 357人 数理物質科学研究科 813人 システム情報工学研究所 1,172人 生命環境科学研究科 1,075人 人間総合科学研究科 1,460人 図書館情報メディア研究科 137人 教育研究科 199人 (修士課程)	

国立大学法人群馬大学の中期目標新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由										
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>2 研究に関する目標</p> <p>(2)研究実施体制等の整備に関する目標</p> <p>研究の発展を促進するため、また、大学として重点的に取り組む領域や学部(研究科)・学科(専攻)の枠を越えた複合領域の研究を推進するために、学長のリーダーシップに基づいて研究者等を適切に配置し、施設及び設備などの研究環境を整備する。さらに、国際的競争力を持つ先進的研究拠点の活動を担う人材を育成する。</p> <p>別表1 (学部、研究科等)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">学 部</td> <td>教育学部 社会情報学部 医学部 <u>工学部</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">研 究 科</td> <td>教育学研究科 社会情報学研究科 医学系研究科 保健学研究科 <u>工学研究科</u></td> </tr> </table>	学 部	教育学部 社会情報学部 医学部 <u>工学部</u>	研 究 科	教育学研究科 社会情報学研究科 医学系研究科 保健学研究科 <u>工学研究科</u>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>2 研究に関する目標</p> <p>(2)研究実施体制等の整備に関する目標</p> <p>研究の発展を促進するため、また、大学として重点的に取り組む領域や学部(研究科、<u>学府</u>)・学科(専攻)の枠を越えた複合領域の研究を推進するために、学長のリーダーシップに基づいて研究者等を適切に配置し、施設及び設備などの研究環境を整備する。さらに、国際的競争力を持つ先進的研究拠点の活動を担う人材を育成する。</p> <p>別表1 (学部、研究科等)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">学 部</td> <td>教育学部 社会情報学部 医学部 <u>理工学部</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">研 究 科</td> <td>教育学研究科 社会情報学研究科 医学系研究科 保健学研究科</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">学 府</td> <td><u>理工学府</u></td> </tr> </table>	学 部	教育学部 社会情報学部 医学部 <u>理工学部</u>	研 究 科	教育学研究科 社会情報学研究科 医学系研究科 保健学研究科	学 府	<u>理工学府</u>	<p>工学部・大学院工学研究科の廃止及び理工学部・大学院理工学府の設置に伴う変更</p>
学 部	教育学部 社会情報学部 医学部 <u>工学部</u>											
研 究 科	教育学研究科 社会情報学研究科 医学系研究科 保健学研究科 <u>工学研究科</u>											
学 部	教育学部 社会情報学部 医学部 <u>理工学部</u>											
研 究 科	教育学研究科 社会情報学研究科 医学系研究科 保健学研究科											
学 府	<u>理工学府</u>											

国立大学法人群馬大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由																																																																																																																																																																																																																		
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 1 教育に関する目標を達成するための措置 (1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置 (ii) 大学院課程 ① 研究科の理念・目標に基づく明確なアドミッション・ポリシーを広く周知するとともに、社会人等の多様な学習歴を持つ受験生の資質・能力を適切に評価して入学者を選抜する。</p> <p>別表（収容定員）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 15%;">教育学部</td> <td style="width: 15%;">880人</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会情報学部</td> <td>440人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平</td> <td>医学部</td> <td>1,341人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち医師養成に係る分野681人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">成</td> <td>工学部</td> <td><u>2,100人</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td>教育学研究科</td> <td>78人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程46人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>専門職学位課程32人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">度</td> <td>社会情報学研究科</td> <td>28人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程28人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>医学系研究科</td> <td>258人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程30人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>博士課程228人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>保健学研究科</td> <td>130人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程100人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>博士課程30人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		教育学部	880人					社会情報学部	440人				平	医学部	1,341人						[うち医師養成に係る分野681人]				成	工学部	<u>2,100人</u>				25						年	教育学研究科	78人						[うち修士課程46人]						専門職学位課程32人]				度	社会情報学研究科	28人						[うち修士課程28人]					医学系研究科	258人						[うち修士課程30人]						博士課程228人]					保健学研究科	130人						[うち修士課程100人]						博士課程30人]				<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 1 教育に関する目標を達成するための措置 (1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置 (ii) 大学院課程 ① 研究科及び学府の理念・目標に基づく明確なアドミッション・ポリシーを広く周知するとともに、社会人等の多様な学習歴を持つ受験生の資質・能力を適切に評価して入学者を選抜する。</p> <p>別表（収容定員）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 15%;">教育学部</td> <td style="width: 15%;">880人</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会情報学部</td> <td>440人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平</td> <td>医学部</td> <td>1,341人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち医師養成に係る分野681人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">成</td> <td>工学部</td> <td><u>1,590人</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>理工学部</u></td> <td><u>510人</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td>教育学研究科</td> <td>78人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程46人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>専門職学位課程32人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">度</td> <td>社会情報学研究科</td> <td>28人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程28人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>医学系研究科</td> <td>258人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程30人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>博士課程228人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>保健学研究科</td> <td>130人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[うち修士課程100人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>博士課程30人]</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		教育学部	880人					社会情報学部	440人				平	医学部	1,341人						[うち医師養成に係る分野681人]				成	工学部	<u>1,590人</u>					<u>理工学部</u>	<u>510人</u>				25						年	教育学研究科	78人						[うち修士課程46人]						専門職学位課程32人]				度	社会情報学研究科	28人						[うち修士課程28人]					医学系研究科	258人						[うち修士課程30人]						博士課程228人]					保健学研究科	130人						[うち修士課程100人]						博士課程30人]				<p>工学部・大学院工学研究科の廃止及び理工学部・大学院理工学府の設置に伴う変更</p>
	教育学部	880人																																																																																																																																																																																																																		
	社会情報学部	440人																																																																																																																																																																																																																		
平	医学部	1,341人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち医師養成に係る分野681人]																																																																																																																																																																																																																		
成	工学部	<u>2,100人</u>																																																																																																																																																																																																																		
25																																																																																																																																																																																																																				
年	教育学研究科	78人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程46人]																																																																																																																																																																																																																		
		専門職学位課程32人]																																																																																																																																																																																																																		
度	社会情報学研究科	28人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程28人]																																																																																																																																																																																																																		
	医学系研究科	258人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程30人]																																																																																																																																																																																																																		
		博士課程228人]																																																																																																																																																																																																																		
	保健学研究科	130人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程100人]																																																																																																																																																																																																																		
		博士課程30人]																																																																																																																																																																																																																		
	教育学部	880人																																																																																																																																																																																																																		
	社会情報学部	440人																																																																																																																																																																																																																		
平	医学部	1,341人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち医師養成に係る分野681人]																																																																																																																																																																																																																		
成	工学部	<u>1,590人</u>																																																																																																																																																																																																																		
	<u>理工学部</u>	<u>510人</u>																																																																																																																																																																																																																		
25																																																																																																																																																																																																																				
年	教育学研究科	78人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程46人]																																																																																																																																																																																																																		
		専門職学位課程32人]																																																																																																																																																																																																																		
度	社会情報学研究科	28人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程28人]																																																																																																																																																																																																																		
	医学系研究科	258人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程30人]																																																																																																																																																																																																																		
		博士課程228人]																																																																																																																																																																																																																		
	保健学研究科	130人																																																																																																																																																																																																																		
		[うち修士課程100人]																																																																																																																																																																																																																		
		博士課程30人]																																																																																																																																																																																																																		

	工学研究科	<u>717人</u> 〔うち修士課程 <u>600人</u> 博士課程 <u>117人</u> 〕
平成26年度	教育学部	880人
	社会情報学部	440人
	医学部	1,364人 〔うち医師養成に係る分野704人〕
	工学部	<u>2,100人</u>
年度	教育学研究科	78人 〔うち修士課程46人 専門職学位課程32人〕
	社会情報学研究科	28人 〔うち修士課程28人〕
	医学系研究科	258人 〔うち修士課程30人 博士課程228人〕
	保健学研究科	130人 〔うち修士課程100人 博士課程30人〕
	工学研究科	<u>717人</u> 〔うち修士課程 <u>600人</u> 博士課程 <u>117人</u> 〕

	工学研究科	<u>378人</u> 〔うち修士課程 <u>300人</u> 博士課程 <u>78人</u> 〕
	理工学府	<u>339人</u> 〔うち修士課程 <u>300人</u> 博士課程 <u>39人</u> 〕
平成26年度	教育学部	880人
	社会情報学部	440人
	医学部	1,364人 〔うち医師養成に係る分野704人〕
	工学部	<u>1,080人</u>
	理工学部	<u>1,020人</u>
年度	教育学研究科	78人 〔うち修士課程46人 専門職学位課程32人〕
	社会情報学研究科	28人 〔うち修士課程28人〕
	医学系研究科	258人 〔うち修士課程30人 博士課程228人〕
	保健学研究科	130人 〔うち修士課程100人 博士課程30人〕
	工学研究科	<u>39人</u> 〔うち博士課程 <u>39人</u> 〕
	理工学府	<u>678人</u> 〔うち修士課程 <u>600人</u> 博士課程 <u>78人</u> 〕

平成27年度	教育学部	880人
	社会情報学部	440人
	医学部	1,377人 〔うち医師養成に係る分野717人〕
	工学部	<u>2,100人</u>
	教育学研究科 78人 〔うち修士課程46人〕 専門職学位課程32人〕	
	社会情報学研究科	28人 〔うち修士課程28人〕
	医学系研究科	258人 〔うち修士課程30人〕 博士課程228人〕
	保健学研究科	130人 〔うち修士課程100人〕 博士課程30人〕
	<u>工学研究科</u>	<u>717人</u> 〔 <u>うち修士課程600人</u> 〕 博士課程117人〕

平成27年度	教育学部	880人
	社会情報学部	440人
	医学部	1,377人 〔うち医師養成に係る分野717人〕
	工学部	<u>540人</u>
	<u>理工学部</u>	<u>1,560人</u>
	教育学研究科	78人 〔うち修士課程46人〕 専門職学位課程32人〕
	社会情報学研究科	28人 〔うち修士課程28人〕
	医学系研究科	258人 〔うち修士課程30人〕 博士課程228人〕
	保健学研究科	130人 〔うち修士課程100人〕 博士課程30人〕
	<u>理工学府</u>	<u>717人</u> 〔 <u>うち修士課程600人</u> 〕 博士課程117人〕

国立大学法人千葉大学の中期計画新旧対照表(案)

現行		変更案		変更理由
別表(収容定員)		別表(収容定員)		
平成25年度	文学部 740人 教育学部 1,820人 (うち教員養成に係る分野 1,680人) 法経学部 1,480人 理学部 840人 医学部 675人 (うち医師養成に係る分野 675人) 薬学部 400人 看護学部 340人 工学部 2,740人 園芸学部 800人	平成25年度	文学部 740人 教育学部 1,820人 (うち教員養成に係る分野 1,680人) 法経学部 1,480人 理学部 840人 医学部 677人 (うち医師養成に係る分野 677人) 薬学部 400人 看護学部 340人 工学部 2,740人 園芸学部 800人	平成25年度医学部医学科の入学定員の改訂(2名増)のため
	教育学研究科 158人 (うち修士課程 158人) 理学研究科 309人 [うち博士前期課程 234人] [博士後期課程 75人] 看護学研究科 119人 [うち博士前期課程 50人] [修士課程 33人] [博士後期課程 36人] 工学研究科 798人 [うち博士前期課程 672人] [博士後期課程 126人] 園芸学研究科 264人 [うち博士前期課程 210人] [博士後期課程 54人] 人文社会科学研究科 174人 [うち博士前期課程 120人] [博士後期課程 54人] 融合科学研究科 313人 [うち博士前期課程 250人] [博士後期課程 63人] 医学薬学府 629人 [うち修士課程 154人] [4年博士課程 432人] [後期3年博士課程 43人] 専門法務研究科 120人 (うち専門職学位課程 120人)		教育学研究科 158人 (うち修士課程 158人) 理学研究科 309人 [うち博士前期課程 234人] [博士後期課程 75人] 看護学研究科 119人 [うち博士前期課程 50人] [修士課程 33人] [博士後期課程 36人] 工学研究科 798人 [うち博士前期課程 672人] [博士後期課程 126人] 園芸学研究科 264人 [うち博士前期課程 210人] [博士後期課程 54人] 人文社会科学研究科 174人 [うち博士前期課程 120人] [博士後期課程 54人] 融合科学研究科 313人 [うち博士前期課程 250人] [博士後期課程 63人] 医学薬学府 629人 [うち修士課程 154人] [4年博士課程 432人] [後期3年博士課程 43人] 専門法務研究科 120人 (うち専門職学位課程 120人)	

平成26年度	文学部 740人 教育学部 1,820人 (うち教員養成に係る分野 1,680人) 法経学部 1,480人 理学部 840人 医学部 695人 (うち医師養成に係る分野 695人) 薬学部 400人 看護学部 340人 工学部 2,740人 園芸学部 800人
	教育学研究科 158人 (うち修士課程 158人) 理学研究科 309人 [うち博士前期課程 234人] [博士後期課程 75人] 看護学研究科 122人 [うち博士前期課程 50人] [修士課程 36人] [博士後期課程 36人] 工学研究科 798人 [うち博士前期課程 672人] [博士後期課程 126人] 園芸学研究科 264人 [うち博士前期課程 210人] [博士後期課程 54人] 人文社会科学研究科 174人 [うち博士前期課程 120人] [博士後期課程 54人] 融合科学研究科 313人 [うち博士前期課程 250人] [博士後期課程 63人] 医学薬学府 631人 [うち修士課程 154人] [4年博士課程 432人] [後期3年博士課程 45人] 専門法務研究科 120人 (うち専門職学位課程 120人)

平成26年度	文学部 740人 教育学部 1,820人 (うち教員養成に係る分野 1,680人) 法経学部 1,480人 理学部 840人 医学部 699人 (うち医師養成に係る分野 699人) 薬学部 400人 看護学部 340人 工学部 2,740人 園芸学部 800人
	教育学研究科 158人 (うち修士課程 158人) 理学研究科 309人 [うち博士前期課程 234人] [博士後期課程 75人] 看護学研究科 122人 [うち博士前期課程 50人] [修士課程 36人] [博士後期課程 36人] 工学研究科 798人 [うち博士前期課程 672人] [博士後期課程 126人] 園芸学研究科 264人 [うち博士前期課程 210人] [博士後期課程 54人] 人文社会科学研究科 174人 [うち博士前期課程 120人] [博士後期課程 54人] 融合科学研究科 313人 [うち博士前期課程 250人] [博士後期課程 63人] 医学薬学府 631人 [うち修士課程 154人] [4年博士課程 432人] [後期3年博士課程 45人] 専門法務研究科 120人 (うち専門職学位課程 120人)

平成25年度医学部医学科の入学定員の改訂(2名増)のため

平成27年度	文学部 740人 教育学部 1,820人 (うち教員養成に係る分野 1,680人) 法経学部 1,480人 理学部 840人 医学部 705人 (うち医師養成に係る分野 705人) 薬学部 400人 看護学部 340人 工学部 2,740人 園芸学部 800人	文学部 740人 教育学部 1,820人 (うち教員養成に係る分野 1,680人) 法経学部 1,480人 理学部 840人 医学部 711人 (うち医師養成に係る分野 711人) 薬学部 400人 看護学部 340人 工学部 2,740人 園芸学部 800人	平成25年度医学部医学科 の入学定員の改訂(2名 増)のため
	教育学研究科 158人 (うち修士課程 158人) 理学研究科 309人 [うち博士前期課程 234人] [博士後期課程 75人] 看護学研究科 122人 [うち博士前期課程 50人] [修士課程 36人] [博士後期課程 36人] 工学研究科 798人 [うち博士前期課程 672人] [博士後期課程 126人] 園芸学研究科 264人 [うち博士前期課程 210人] [博士後期課程 54人] 人文社会科学研究科 174人 [うち博士前期課程 120人] [博士後期課程 54人] 融合科学研究科 313人 [うち博士前期課程 250人] [博士後期課程 63人] 医学薬学府 631人 [うち修士課程 154人] [4年博士課程 432人] [後期3年博士課程 45人] 専門法務研究科 120人 (うち専門職学位課程 120人)	教育学研究科 158人 (うち修士課程 158人) 理学研究科 309人 [うち博士前期課程 234人] [博士後期課程 75人] 看護学研究科 122人 [うち博士前期課程 50人] [修士課程 36人] [博士後期課程 36人] 工学研究科 798人 [うち博士前期課程 672人] [博士後期課程 126人] 園芸学研究科 264人 [うち博士前期課程 210人] [博士後期課程 54人] 人文社会科学研究科 174人 [うち博士前期課程 120人] [博士後期課程 54人] 融合科学研究科 313人 [うち博士前期課程 250人] [博士後期課程 63人] 医学薬学府 631人 [うち修士課程 154人] [4年博士課程 432人] [後期3年博士課程 45人] 専門法務研究科 120人 (うち専門職学位課程 120人)	

国立大学法人東京医科歯科大学の中期計画 新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由
別表（収容定員）		別表（収容定員）		地域の医師確保等の観点から、医学部医学科の入学定員を増やすため、医学部の収容定員を変更する。
平成 25 年度	医学部 <u>940</u> 人 (うち医師養成に係る分野 <u>580</u> 人) 歯学部 479人 (うち歯科医師養成に係る分野334人)	平成 25 年度	医学部 <u>941</u> 人 (うち医師養成に係る分野 <u>581</u> 人) 歯学部 479人 (うち歯科医師養成に係る分野334人)	
	医歯学総合研究科 1071人 (うち修士課程215人 博士課程856人) 保健衛生学研究科 100人 (うち修士課程 58人 博士課程 42人) 生命情報科学教育部 15人 (うち修士課程 0人 博士課程 15人)		医歯学総合研究科 1071人 (うち修士課程215人 博士課程856人) 保健衛生学研究科 100人 (うち修士課程 58人 博士課程 42人) 生命情報科学教育部 15人 (うち修士課程 0人 博士課程 15人)	
平成 26 年度	医学部 <u>965</u> 人 (うち医師養成に係る分野 <u>605</u> 人) 歯学部 477人 (うち歯科医師養成に係る分野322人)	平成 26 年度	医学部 <u>967</u> 人 (うち医師養成に係る分野 <u>607</u> 人) 歯学部 477人 (うち歯科医師養成に係る分野322人)	
	医歯学総合研究科 1071人 (うち修士課程215人 博士課程856人) 保健衛生学研究科 100人 (うち修士課程58人 博士課程42人)		医歯学総合研究科 1071人 (うち修士課程215人 博士課程856人) 保健衛生学研究科 100人 (うち修士課程58人 博士課程42人)	

平成 27 年度	医学部 <u>980</u> 人 (うち医師養成に係る分野 <u>620</u> 人) 歯学部 475人 (うち歯科医師養成に係る分野320人)	平成 27 年度	医学部 <u>983</u> 人 (うち医師養成に係る分野 <u>623</u> 人) 歯学部 475人 (うち歯科医師養成に係る分野320人)
	医歯学総合研究科 1046人 (うち修士課程215人 博士課程831人) 保健衛生学研究科 100人 (うち修士課程 58人 博士課程 42人)		医歯学総合研究科 1046人 (うち修士課程215人 博士課程831人) 保健衛生学研究科 100人 (うち修士課程 58人 博士課程 42人)

国立大学法人横浜国立大学の中期目標新旧対照表

現行	変更案	変更理由								
<p>別表 1 (学部, 研究科(学府含む))</p> <table border="1" data-bbox="248 427 703 979"> <tr> <td data-bbox="248 427 297 619">学部</td> <td data-bbox="297 427 703 619">教育人間科学部 経済学部 経営学部 理工学部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="248 619 297 979">研究科 (学府含む)</td> <td data-bbox="297 619 703 979">教育学研究科 <u>国際社会科学研究科</u> 工学府 環境情報学府 都市イノベーション学府 東京学芸大学大学院連合学校教育 学研究科(参加校)</td> </tr> </table>	学部	教育人間科学部 経済学部 経営学部 理工学部	研究科 (学府含む)	教育学研究科 <u>国際社会科学研究科</u> 工学府 環境情報学府 都市イノベーション学府 東京学芸大学大学院連合学校教育 学研究科(参加校)	<p>別表 1 (学部, 研究科(学府含む))</p> <table border="1" data-bbox="1010 427 1464 979"> <tr> <td data-bbox="1010 427 1059 619">学部</td> <td data-bbox="1059 427 1464 619">教育人間科学部 経済学部 経営学部 理工学部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1010 619 1059 979">研究科 (学府含む)</td> <td data-bbox="1059 619 1464 979">教育学研究科 <u>国際社会科学府</u> 工学府 環境情報学府 都市イノベーション学府 東京学芸大学大学院連合学校教育 学研究科(参加校)</td> </tr> </table>	学部	教育人間科学部 経済学部 経営学部 理工学部	研究科 (学府含む)	教育学研究科 <u>国際社会科学府</u> 工学府 環境情報学府 都市イノベーション学府 東京学芸大学大学院連合学校教育 学研究科(参加校)	<p>平成 25 年 4 月 1 日付けで国際社会科学府研究科が改組し、国際社会科学府が設置されることによる変更</p>
学部	教育人間科学部 経済学部 経営学部 理工学部									
研究科 (学府含む)	教育学研究科 <u>国際社会科学研究科</u> 工学府 環境情報学府 都市イノベーション学府 東京学芸大学大学院連合学校教育 学研究科(参加校)									
学部	教育人間科学部 経済学部 経営学部 理工学部									
研究科 (学府含む)	教育学研究科 <u>国際社会科学府</u> 工学府 環境情報学府 都市イノベーション学府 東京学芸大学大学院連合学校教育 学研究科(参加校)									

国立大学法人横浜国立大学の中期計画新旧対照表

現行		変更案		変更理由
別表(収容定員)		別表(収容定員)		平成 25 年度 ○国際社会科学府の設置 による変更(国際社会 科学研究科の改組によ る)
平成 25 年度	教育人間科学部 1,600 人 (うち教員養成に係る分野 920 人) 経済学部 950 人 経営学部 1,228 人 理工学部 2,235 人 工学部 665 人 教育学研究科 200 人 (うち修士課程 200 人) 国際社会科学府研究科 441 人 (うち博士課程(前期) 216 人 博士課程(後期) 105 人 専門職学位課程 120 人) 工学府 767 人 (うち博士課程(前期) 644 人 博士課程(後期) 123 人) 環境情報学府 490 人 (うち博士課程(前期) 346 人 博士課程(後期) 144 人) 都市イノベーション学府 246 人 (うち博士課程(前期) 210 人 博士課程(後期) 36 人)	平成 25 年度	教育人間科学部 1,600 人 (うち教員養成に係る分野 920 人) 経済学部 950 人 経営学部 1,228 人 理工学部 2,235 人 工学部 665 人 教育学研究科 200 人 (うち修士課程 200 人) 国際社会科学府 183 人 (うち博士課程(前期) 113 人 博士課程(後期) 30 人 専門職学位課程 40 人) 国際社会科学府研究科 258 人 (うち博士課程(前期) 108 人 博士課程(後期) 70 人 専門職学位課程 80 人) 工学府 767 人 (うち博士課程(前期) 644 人 博士課程(後期) 123 人) 環境情報学府 490 人 (うち博士課程(前期) 346 人 博士課程(後期) 144 人)	

				都市イノベーション学府 246 人 (うち博士課程(前期) 210 人 博士課程(後期) 36 人)	
平成 26 年度	教育人間科学部 1,520 人 (うち教員養成に係る分野 920 人) 経済学部 950 人 経営学部 1,228 人 理工学部 2,980 人		平成 26 年度	教育人間科学部 1,520 人 (うち教員養成に係る分野 920 人) 経済学部 950 人 経営学部 1,228 人 理工学部 2,980 人	
	教育学研究科 200 人 (うち修士課程 200 人) 国際社会科学研究所 441 人 (うち博士課程(前期) 216 人 博士課程(後期) 105 人 専門職学位課程 120 人) 工学府 767 人 (うち博士課程(前期) 644 人 博士課程(後期) 123 人) 環境情報学府 490 人 (うち博士課程(前期) 346 人 博士課程(後期) 144 人) 都市イノベーション学府 246 人 (うち博士課程(前期) 210 人 博士課程(後期) 36 人)			教育学研究科 200 人 (うち修士課程 200 人) 国際社会科学府 366 人 (うち博士課程(前期) 226 人 博士課程(後期) 60 人 専門職学位課程 80 人) 国際社会科学研究所 75 人 (うち博士課程(後期) 35 人 専門職学位課程 40 人) 工学府 767 人 (うち博士課程(前期) 644 人 博士課程(後期) 123 人) 環境情報学府 490 人 (うち博士課程(前期) 346 人 博士課程(後期) 144 人) 都市イノベーション学府 246 人 (うち博士課程(前期) 210 人 博士課程(後期) 36 人)	

平成 27 年度	<p>教育人間科学部 1,520 人 (うち教員養成に係る分野 920 人)</p> <p>経済学部 950 人</p> <p>経営学部 1,228 人</p> <p>理工学部 2,980 人</p>		平成 27 年度	<p>教育人間科学部 1,520 人 (うち教員養成に係る分野 920 人)</p> <p>経済学部 950 人</p> <p>経営学部 1,228 人</p> <p>理工学部 2,980 人</p>		
	<p>教育学研究科 200 人 (うち修士課程 200 人)</p> <p><u>国際社会科学府 441 人</u> (うち博士課程(前期) 216 人 博士課程(後期) 105 人 専門職学位課程 120 人)</p> <p>工学府 767 人 (うち博士課程(前期) 644 人 博士課程(後期) 123 人)</p> <p>環境情報学府 490 人 (うち博士課程(前期) 346 人 博士課程(後期) 144 人)</p> <p>都市イノベーション学府 246 人 (うち博士課程(前期) 210 人 博士課程(後期) 36 人)</p>			<p>教育学研究科 200 人 (うち修士課程 200 人)</p> <p><u>国際社会科学府 436 人</u> (うち博士課程(前期) 226 人 博士課程(後期) 90 人 専門職学位課程 120 人)</p> <p>工学府 767 人 (うち博士課程(前期) 644 人 博士課程(後期) 123 人)</p> <p>環境情報学府 490 人 (うち博士課程(前期) 346 人 博士課程(後期) 144 人)</p> <p>都市イノベーション学府 246 人 (うち博士課程(前期) 210 人 博士課程(後期) 36 人)</p>		